

平成 27 年度事業報告書



カンボジア日本友好技術教育センター

カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦！
積極展開中

特定非営利活動法人共生フォーラム

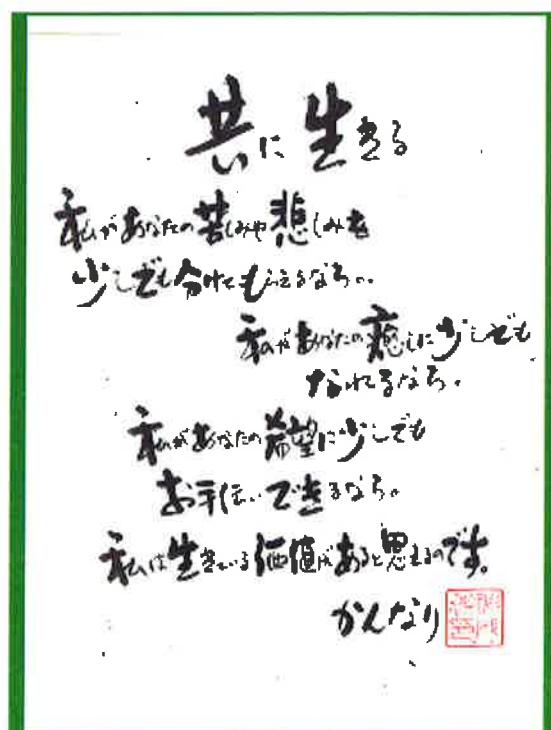
ごあいさつ

拝啓 花屋の店先にはもう大輪の向日葵がお目見えし、鬱陶しい梅雨空を吹き飛ばすが如く、鮮やかなビタミン・カラーから元気をもらうこの頃です。皆様におかれましては、ますますご清祥にてお過ごしの際、心よりお慶び申し上げます。また日頃より、共生フォーラムの活動を応援いただき、誠にありがとうございます。皆様からのご支援のもと私たちは平成 27 年度も定款に掲げる特定非営利活動が無事に実施することができました。特に本年度は、実施事業の見直しを図り、生きがいづくりと国際協力の活動に特化した法人として定款変更を行いました。カンボジアにおける NGO 活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」も着実に進行し、期初には人道的支援活動として救急車を寄贈することができました。また建設中のカンボジア日本技術教育センターも昨年 9 月 22 日に竣工式を行い、本年秋の開校に向けて準備を加速しております。これからも皆様からの励ましと応援、そしてカンボジアの子どもたちの元気な笑顔を原動力に活動を継続してまいりますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後にここに平成 27 年度事業報告及び決算報告をお届けし、ご報告に代えさせていただきます。

敬具

2016 年 涼暮月

1. 平成 27 年度事業報告書
 - ① 事業実施の概要
 - ② 事業の実施に関すること
 - ③ 法人の概況
2. 平成 27 年度決算報告書
 - ① 平成 27 年度収支計算書
 - ② 平成 27 年度貸借対照表
 - ③ 平成 27 年度正味財産増減計算書
 - ④ 平成 27 年度財産目録
 - ⑤ 監査報告書
3. 平成 28 年度事業計画
4. 平成 28 年度収支予算書



事業報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人共生フォーラム

1. 事業実施の報告

法人設立 10 年が経過した平成 27 年度においては、多様化した事業の見直しを図り、生きがいづくり事業として実施している「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」および国際 NGO 活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」に特化した活動を実施するため定款変更申請を行い、平成 27 年 11 月 26 日に認可されました。

そのため、介護従事者の専門性の向上と情報共有・発信を目的に法人設立以前より、関東福祉専門学校が開催事務局となり実施している「高齢者介護研究会」の事業を始め、介護福祉施設の若手経営者育成を目的とした経営道を学ぶ「元気塾」、資格認定事業の「ふれあいセラピスト」については、会員施設の社会福祉法人元気村グループの教育センターへ事業移管を行い、継続して介護の仲間の教育研修事業として実施いただきました。また、シニアフーズ研究会による「第 2 回レシピコンテスト」の事業についても同様に、一般社団フード・ラボ・ジャパンに事業移管を行い、介護・福祉施設の管理栄養士が中心となって昨年同様に会員施設の関東福祉専門学校の学園祭「たまご祭」と併催し、本年度は巨大地震を想定し、避難所から自宅に帰宅した際に役立てていただくための非常食、保存食を活用した「もしもの時でも 栄養満点おいしい元気メニュー」というテーマにて実施し、盛況に終了しました。

当法人としての継続事業となる第 7 回「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」については、今年度「小さな幸せ」をテーマに募集し、本年度も多数のご応募をいただきました。どの作品も審査員の心を温かくするハッピーウィルス満載の作品でありました。

カンボジアの子どもたちから元気をもらおう大作戦の事業では、平成 27 年 9 月 16 日に、60 団体、252 名余の皆様からの温かいご支援により、カンボジアの子どもたちの夢と希望を叶える待望の学び舎「カンボジア日本好技術教育センター」の竣工式を開催することができました。本年 4 月さくらの花が咲く頃の開校を目指しておりましたが、カンボジア側の電気・水道のインフラ工事の遅れにより、カンボジアの新学期(10 月)の開校に標準をあわせて、計画を見直しました。現在は、教育ソフト・インフラの整備と並行して、地域に開放するための図書室の整備についても検討中です。また、当初は建設した建物は当法人が所有し、カンボジア教育・青少年・スポーツ省と連携をはかり、職業訓練を実施する予定で進めておりましたが、カンボジア国内の法規制、今後の建物維持管理、固定資産税等の対策を検討協議した結果、学校運営は共同にて実施するものの建物については、カンボジア教育・青少年・スポーツ省に寄贈することが最善策であるとの見解に達し、相手方との協議により、年度内に寄贈いたしました。

一方、職業訓練の要となるカンボジア人サポート講師の育成については、現地での日本語教育に時間を要しているものの、4名の候補生がすでに日本語能力検定N4級に合格したほか、本年7月の試験でN4合格を目指す3名の予備候補生が育っております。

また、平成26年度中に埼玉県上尾市より無償譲渡された救急車1台は平成27年5月に無事、シェムリアップ州警察に届けることができました。関係各位の皆様のご支援ご協力に心よりお礼申し上げます。

最後に、カンボジア日本友好技術教育センターでは、日本語・農業・パソコン・理美容・調理・縫製等の職業訓練を通じて、人を想う優しさ(仁愛)、たすけあう心(共生)、一生懸命努力すること(研鑽)、一人でも生きていける逞しさ(自立)などの人間力向上を図り、カンボジアの青年たちが明るく前途洋洋たる未来に向かって力強く巣立っていくことを願い、一人ひとりを育ててまいります。職業訓練に必要なすべての人的、物的資源が不足しています。皆様の変わらぬご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

おかげ様で関係各位の皆様からのご指導、ご支援のもと、平成27年度も事業を実施することができましたことに心より感謝申し上げます、事業報告とさせていただきます。引き続き、皆様からの応援を宜しくお願いいたします。

2. 事業の実施に関する事項(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
生きがいづくり事業の実施	第7回 幸福の手紙大募集 テーマ:「小さな幸せ」	募集期間: 9月15日 ～11月15日 審査期間: 11月下旬 表彰式:12月13日	全国で募集	13名	300名	229
カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦の実施	カンボジア日本友好技術教育センター建設費用及び開校準備	建物竣工式: 2015年9月16日	カンボジア・シェムリアップ市	10名	-	1,047
	人道的支援事業 シェムリアップ州警察への救急車寄贈事業	2015年2月5日 車両無償譲渡 2015年4月末 横浜港より出航 2015年5月 現地到着・寄贈	上尾市～横浜港～カンボジア・シェムリアップ市	5名	州民約100万人・観光客約250万人	670
被災地のための支援活動の実施	東日本大震災支援金事業の実施	支援先との調整中のため次年度以降に実施予定	東北地区			-
	フィリピン・レイテ・サマル島支援金事業の実施	支援先検討中のため次年度に実施予定	フィリピン・レイテ・サマル島			-

3. 法人の概況（平成28年3月31日現在）

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

1. 生きがいづくり事業の実施
2. カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦
3. 被災地のための支援活動の実施

(2) 事業所・拠点等

主たる事務所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目 333 番 13 号
社会福祉法人元気村グループ本部内

海外事務所 カンボジア王国シェムリアップ州
カンボジア日本友好技術教育センター内

拠点 Cambodia Japan Friendship Technical Education Center
Charles de Gaulle Blvd., Mondul 3 Sangkat Slorkram,
Siem Reap City and Province, Kingdom of Cambodia

(3) 会員の状況

1. 法人会員数 33 団体

会員番号	法人名	所在地	備考
1001	翔裕園	埼玉県鴻巣市	
1002	栗橋翔裕園	埼玉県久喜市	
1003	馬室たんぼぼ翔裕園	埼玉県鴻巣市	
1004	国見ナーシングホーム翔裕園	宮城県仙台市	
1005	蓮田ナーシングホーム翔裕園	埼玉県蓮田市	
1006	栗橋ナーシングホーム翔裕園	埼玉県久喜市	
1007	南方ナーシングホーム翔裕園	宮城県登米市	
1008	足立翔裕園	東京都足立区	
1009	大田翔裕園	東京都大田区	
1010	大田ナーシングホーム翔裕園	東京都大田区	
1011	潮見老人ホーム	東京都江東区	
1012	鎌ヶ谷翔裕園	千葉県鎌ヶ谷市	
1013	行徳ケアハウス翔裕園	千葉県市川市	
1014	阿見翔裕園	茨城県阿見町	
1015	社会福祉法人杜の村	宮城県仙台市	
1016	関東福祉専門学校	埼玉県鴻巣市	
1018	こうのすたんぽぽ翔裕園	埼玉県鴻巣市	
1019	かわぐち翔裕園	埼玉県川口市	
1020	ケアホテルすみさん家	秋田県北秋田市	
1022	株式会社関東サンガ	東京都あきる野市	
1024	こうのすナーシングホーム共生園	埼玉県鴻巣市	
1025	竹の塚翔裕園	東京都足立区	
1026	株式会社九州サンガ	熊本県熊本市	

1027	夢工房翔裕園	埼玉県鴻巣市	
1028	B.O.H ケアサービスセンター	滋賀県大津市	
1029	あやせコミュニティパーク	東京都足立区	
1030	株式会社みちのくサンガ	秋田県秋田市	
1031	株式会社関西サンガ	滋賀県大津市	
1033	いちかわ翔裕園	千葉県市川市	
1034	株式会社東海サンガ	静岡県熱海市	
1035	株式会社サンガホールディングス	埼玉県さいたま市	
1036	たかのす翔裕園	秋田県北秋田市	
2001	株式会社ラカンデザイン研究所	東京都中野区	

2. 個人会員数 10名

会員番号	氏名	居所	備考
0001	本間 照美	埼玉県さいたま市	
0002	荻安 達男	千葉県鎌ヶ谷市	
0003	堀口 佳哉	神奈川県海老名市	
3001	新井 昌子	埼玉県鴻巣市	
3002	鈴木マリ子	埼玉県北本市	
3003	廣内 和子	京都府京都市	
3011	佐々木 亀一郎	宮城県多賀城市	
3012	千田 敬志	宮城県美里町	
3014	神成 裕介	埼玉県鴻巣市	
3046	山田 洋史	神奈川県横浜市	

3. 賛助会員数 25団体

会員番号	団体名	所在地	備考
2003	株式会社SKKケア・メディカル	千葉県浦安市	
2004	有限会社インテリアもとはし	埼玉県さいたま市	
2006	株式会社埼玉新聞事業社	埼玉県さいたま市	
2011	株式会社小山商会 仙台支店	宮城県黒川郡	
2012	株式会社奥山	東京都品川区	
2014	有限会社ユアークーポレーション	東京都千代田区	
2018	有限会社サンキョウ	埼玉県さいたま市	
2022	株式会社ビックフィールド	埼玉県さいたま市	
2023	株式会社クライズ	埼玉県上尾市	
2027	株式会社サイボウ	埼玉県さいたま市	
2032	三峯産業株式会社	東京都港区	
2037	有限会社志木通信工業	埼玉県ふじみ野市	
2038	笹原商店株式会社	埼玉県鴻巣市	
2043	有限会社クリバ	茨城県古河市	
2044	株式会社クリーンウェル	埼玉県鴻巣市	
2045	有限会社シンワことぶき薬局	埼玉県久喜市	
2051	キングラントウホク株式会社	宮城県仙台市	
2065	リバープランツ	埼玉県鴻巣市	
2066	旭科学株式会社	埼玉県鴻巣市	

2067	株式会社ジャスト 加須支店	埼玉県加須市	
2068	有限会社小室商店	埼玉県鴻巣市	
2071	株式会社メディケアリードジャパン	京都府京都市	
2074	カメイ株式会社 埼玉支店	埼玉県鴻巣市	
2075	城南クリニック	東京都品川区	
2095	株式会社サンゲツ	東京都品川区	

(4) 理事及び監事

地 位	氏 名	報酬の有無	備 考
理 事	神 成 裕 介	無	理事長
理 事	仙 波 邦 博	無	
理 事	苅 安 達 男	無	
理 事	岡 田 功	無	副理事長
理 事	佐々木 亀 一 郎	無	
理 事	中 川 輝 彦	無	
理 事	頓 所 澄 江 夫	無	
理 事	渋 谷 磯 夫	無	
理 事	遠 藤 幸 二	無	
理 事	緑 川 昇 治 夫	無	
監 事	亀 岡 保 夫	無	



決算報告書

第11期

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

特定非営利活動法人共生フォーラム

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-333-13
社会福祉法人元気村グループ本部内

収 支 計 算 書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 会費収入				
正会員会費収入	818,000	818,000	0	
賛助会員会費収入	640,000	640,000	0	
② 寄付金収入				
寄付金収入	4,250,000	4,241,814	8,186	
募金収入	354,000	354,280	▲ 280	
③ 雑収入				
受取利息収入	0	910	▲ 910	
事業活動収入計	6,062,000	6,055,004	6,996	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給料手当支出	0	132,327	▲ 132,327	カンボジア事務所職員H27.12～雇用
旅費交通費支出	10,000	316,174	▲ 306,174	カンボジア人サポート講師来日旅費
通信運搬費支出	675,000	681,552	▲ 6,552	救急車寄贈
消耗品支出	320,000	306,064	13,936	技術教育センター消耗品
印刷製本費支出	85,000	83,940	1,060	
保険料支出	0	3,583	▲ 3,583	海上保険料(消防車寄贈)
委託費支出	0	300,147	▲ 300,147	カンボジア顧問業務委託費用
生きがづくり事業支出	120,000	120,000	0	
支払手数料支出	0	1,836	▲ 1,836	
事業費 計	1,210,000	1,945,623	▲ 735,623	
② 管理費支出				
給料手当支出	135,000	0	135,000	事業費へ振替
会議費支出	230,000	229,542	458	カンボジア教育省との会議費
旅費交通費支出	10,000	3,278	6,722	
通信運搬費支出	90,000	77,837	12,163	
消耗品費支出	100,000	95,543	4,457	
印刷製本費支出	20,000	19,090	910	
会報製作費支出	0	10,235	▲ 10,235	
賃借料支出	700,000	700,000	0	H27.10月で解約(カンボジア事務所)

委託費支出	390,000	86,400	303,600	一部事業費へ振替
租税公課支出	10,000	10,679	▲ 679	
支払手数料支出	20,000	17,430	2,570	
支払利息支出	14,400	13,483	917	
雑支出	210,000	226,768	▲ 16,768	寄贈式祝賀会費用
為替差損	0	147,355	▲ 147,355	
管理費 計	1,929,400	1,637,640	291,760	
事業活動支出計	3,139,400	3,583,263	▲ 443,863	
事業活動収支差額	2,922,600	2,471,741	450,859	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
敷金戻り収入				
敷金戻り収入	0	100,000	▲ 100,000	NPO日本医療福祉支援機構
投資活動収入計	0	100,000	▲ 100,000	
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出				
建設仮勘定支出	9,595,200	9,595,200	0	技術教育センター建設費用最終支払
投資活動支出計	9,595,200	9,595,200	0	
投資活動収支差額	▲ 9,595,200	▲ 9,495,200	▲ 100,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
長期借入金収入	9,637,600	9,637,600	0	(株)メデカアシストより
2. 財務活動支出				
長期借入金返済支出	1,250,000	1,123,600	126,400	
財務活動収支差額	8,387,600	8,514,000	▲ 126,400	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	1,715,000	1,490,541	350,859	
前期繰越収支差額	4,304,879	4,304,879	0	
次期繰越収支差額	6,019,879	5,795,420	350,859	

収支計算書に対する注記

1. 収支計算書の作成は、公益法人会計における内部管理事項について(平成17年3月23日 公益法人等の指導監査等に関する関係省庁連絡会議幹事会申し合わせ)に従って作成しております。

2. 資金の範囲

資金の範囲には、小口現金、現金預金、未収会費、前払費用及び未払金を含めています。なお、前期末及び当期末残高(ただし、前期末及び当期末残高が共にゼロの場合を除く)は、下記3に記載するとおりです。

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
小 口 現 金	110,950	0
現 金 預 金	4,204,879	5,795,420
前 払 費 用	100,000	0
合 計	4,415,829	5,795,420
未 払 金	110,950	0
合 計	110,950	0
次期繰越収支差額	4,304,879	5,795,420

4. 事業費の内訳

事業費の区分は、以下の通りです。

(単位:円)

科目	高齢者介護研究会の事業	介護従事者研修会の事業	介護市民フォーラムの事業	生きがいつくりの事業	介護交流事業	シニアフーズ研究会の事業	資格認定の事業	カンボジアNGO	合計
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	132,327	132,327
旅費交通費	0	0	0	8,174	0	0	0	308,000	316,174
通信運搬費	0	0	0	15,749	0	0	0	665,803	681,552
消耗品費	0	0	0	616	0	0	0	305,448	306,064
印刷製本費	0	0	0	83,940	0	0	0	0	83,940
保険料	0	0	0	0	0	0	0	3,583	3,583
委託費	0	0	0	0	0	0	0	300,147	300,147
生きがいつくり事業費	0	0	0	120,000	0	0	0	0	120,000
支払手数料	0	0	0	540	0	0	0	1,296	1,836
事業費計	0	0	0	229,019	0	0	0	1,716,604	1,945,623

貸借対照表

特定非営利活動法人 共生フォーラム

(単位:円)

平成28年3月31日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
小口現金	0	110,950	▲ 110,950
普通預金	2,047,217	3,094,428	▲ 1,047,211
普通外貨預金 US\$18015.55×112.63円	2,029,091	597,135	1,431,956
郵便貯金	1,719,112	513,316	1,205,796
前払費用	0	100,000	▲ 100,000
流動資産合計	5,795,420	4,415,829	1,379,591
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
東日本大震災支援金積立預金	451,914	451,914	0
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	248,303	0
カンボジア人材育成基金積立預金	1,000,000	1,000,000	0
寄贈用車両運搬具	0	2,000,000	▲ 2,000,000
特定資産合計	1,700,217	3,700,217	▲ 2,000,000
(2) その他固定資産			
建設仮勘定 技術教育センター工事費用	0	35,154,400	▲ 35,154,400
ソフトウェア ホームページ作成	0	10,658	▲ 10,658
敷金 カンボジア事務所	0	100,000	▲ 100,000
その他固定資産合計	0	35,265,058	▲ 35,265,058
資産合計	7,495,637	43,381,104	▲ 35,885,467
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金 カンボジア顧問料	0	110,950	▲ 110,950
流動負債合計	0	110,950	▲ 110,950
2. 固定負債			
長期借入金 (株)メデカアシスト	8,514,000	0	8,514,000
固定負債合計	8,514,000	0	8,514,000
負債合計	8,514,000	110,950	8,403,050
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	1,700,217	1,700,217	0
受贈車両運搬具	0	2,000,000	▲ 2,000,000
指定正味財産合計	1,700,217	3,700,217	▲ 2,000,000
(うち特定資産への充当額)	(1,700,217)	(3,700,217)	2,000,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	▲ 2,718,580	39,569,937	▲ 42,288,517
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	▲ 1,018,363	43,270,154	▲ 44,288,517
負債及び正味財産合計	7,495,637	43,381,104	▲ 35,885,467

正味財産増減計算書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	818,000	4,188,000	▲ 3,370,000
賛助会員受取会費	640,000	1,830,000	▲ 1,190,000
② 受取補助金等			
受取地方公共団体助成金	0	578,000	▲ 578,000
③ 受取負担金			
受取交流会参加者負担金	0	964,000	▲ 964,000
受取広告料	0	1,175,000	▲ 1,175,000
④ 受取寄付金			
受取寄付金	4,241,814	32,905,677	▲ 28,663,863
募金収益	354,280	42,477	311,803
⑤ 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益振替額	2,000,000	2,000,000	0
⑥ 雑収益			
受取利息	910	1,408	▲ 498
為替差益	0	134,617	▲ 134,617
経常収益計	8,055,004	43,819,179	▲ 35,764,175
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	132,327	0	132,327
臨時雇賃金	0	43,000	▲ 43,000
会場費	0	75,400	▲ 75,400
旅費交通費	316,174	464,101	▲ 147,927
通信運搬費	681,552	690,501	▲ 8,949
消耗品費	306,064	258,604	47,460
印刷製本費	83,940	88,870	▲ 4,930
賃借料	0	2,900	▲ 2,900
保険料	3,583	3,714	▲ 131
諸謝金	0	67,330	▲ 67,330
委託費	300,147	0	300,147
研究会等経費(生きがいづくり事業費)	120,000	158,110	▲ 38,110
交流会開催費	0	1,934,023	▲ 1,934,023
寄贈用車両運搬具	2,000,000	2,000,000	0
支払手数料	1,836	42,912	▲ 41,076
雑費	0	157,850	▲ 157,850
事業費計	3,945,623	5,987,315	▲ 2,041,692
② 管理費			
給料手当	0	167,600	▲ 167,600
会議費	229,542	0	229,542

旅費交通費	3,278	124,564	▲ 121,286
通信運搬費	77,837	313,033	▲ 235,196
減価償却費	10,658	42,630	▲ 31,972
消耗品費	95,543	264,212	▲ 168,669
印刷製本費	19,090	32,670	▲ 13,580
会報製作費	10,235	1,622,250	▲ 1,612,015
賃借料	700,000	1,220,456	▲ 520,456
諸謝金	0	114,044	▲ 114,044
委託費	86,400	622,353	▲ 535,953
租税公課	10,679	5,898	4,781
支払手数料	17,430	22,424	▲ 4,994
支払利息	13,483	0	13,483
雑費	226,768	0	226,768
為替差損	147,355	0	147,355
管理費計	1,648,298	4,552,134	▲ 2,903,836
経常費用計	5,593,921	10,539,449	▲ 4,945,528
当期経常増減額	2,461,083	33,279,730	▲ 30,818,647
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
建物寄贈額	44,749,600	0	44,749,600
経常外費用計	44,749,600	0	44,749,600
当期経常外増減額	▲ 44,749,600	0	▲ 44,749,600
当期一般正味財産増減額	▲ 42,288,517	33,279,730	▲ 75,568,247
一般正味財産期首残高	39,569,937	6,290,207	33,279,730
一般正味財産期末残高	▲ 2,718,580	39,569,937	▲ 42,288,517
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金			
受取カンボジア人材育成基金	0	500,000	▲ 500,000
② 固定資産受贈益			
車両運搬具受贈益	0	2,000,000	▲ 2,000,000
③ 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	2,000,000	2,000,000	0
当期指定正味財産増減額	▲ 2,000,000	500,000	▲ 2,500,000
指定正味財産期首残高	3,700,217	3,200,217	500,000
指定正味財産期末残高	1,700,217	3,700,217	▲ 2,000,000
III 正味財産期末残高	▲ 1,018,363	43,270,154	▲ 44,288,517

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、公益法人会計基準(平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に基づいて、作成しております。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
東日本大震災支援金積立預金	451,914	0	0	451,914
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	0	0	248,303
カンボジア人材育成基金積立預金	1,000,000	0	0	1,000,000
寄贈用車両運搬具	2,000,000	0	2,000,000	0
合 計	3,700,217	0	2,000,000	1,700,217

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
東日本大震災支援金積立預金	451,914	451,914	0	—
フィリピンレイテ・サマール島支援金積立預金	248,303	248,303	0	—
カンボジア人材育成基金積立預金	1,000,000	1,000,000	0	—
合 計	1,700,217	1,700,217	0	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア(ホームページ作成) H22.7月取得	213,150	213,150	0
合 計	213,150	213,150	0

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	2,000,000
合 計	2,000,000

6. 重要な後発事象に関する注記

当法人は、当事業年度において、当期一般正味財産増減額が42,288,517円のマイナスとなり、当期指定正味財産

増減額も2,000,000円のマイナスを計上した結果、当事業年度末において、1,018,363円の債務超過となりました。当該状況により、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりました。そのため当法人は、当該状況を解消すべく、決算日以降も継続して支援者へ寄附のお願いを行ってありましたところ平成28年6月1日に主要な支援者より8,514,000円の寄附の申し込みがあり、平成28年6月3日にその寄附金を受領いたしました。そして、その全額を長期借入金の返済に充当し、平成28年6月3日に完済いたしております。

7. その他

建設仮勘定から建物への振替額の内訳は、次のとおりです。

内 容	金額
建物への振替額	
H26.8.4支払 US\$200,000×103.70円	20,740,000
H27.2.25支払 US\$120,000×120.12円	14,414,400
H27.10.7支払 US\$80,000×119.94円	9,595,200
合 計	44,749,600

なお、当該建物は、カンボジア王国シエムリアップ州シエムリアップ市に平成27年9月22日に竣工し、カンボジア教育青少年スポーツ省へ寄贈いたしました。

感謝状



カンボジア教育・青少年・スポーツ省はカンボジア王国シエムリアップ州に、管理棟・教室棟・調理棟(計25室、8つのトイレ)からなるカンボジア日本友好技術教育センターの建物、設備、インフラ整備を行ったNPO共生フォーラムに対し、心から感謝の意を表します。これは、カンボジアの学生と青少年の専門職の人材育成に必ずや貢献するものと、確信しそのご厚志に深く感謝いたします。

2015年9月21日

大臣 ハング・チュオン・ナロン

財 産 目 録

特定非営利活動法人共生フォーラム

平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店	1,498,247		
普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店	548,587		
郵便貯金 大宮ソニック内郵便局	179,098		
郵便貯金 大宮ソニック内郵便局	1,540,014		
外貨普通預金 埼玉りそな銀行大宮西支店			
US\$18,015.55×112.63円	2,029,091		
楽天銀行 第一営業支店	383		
流動資産合計		5,795,420	
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
東日本大震災支援金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	451,914		
フィリピンレイテ・サマル島支援金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	248,303		
カンボジア人材育成基金積立預金			
普通預金 楽天銀行 第一営業支店	1,000,000		
特定資産合計	1,700,217		
固定資産合計		1,700,217	
資産合計			7,495,637
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
長期借入金 株式会社メデカアシスト	8,514,000		
固定負債合計		8,514,000	
負債合計			8,514,000
正味財産			▲ 1,018,363


監査報告書

平成28年6月10日

特定非営利活動法人 共生フォーラム
理事長 神成 裕介様

特定非営利活動法人 共生フォーラム

監事

龜岡保夫 

特定非営利活動法人 共生フォーラムの平成27年4月1日から平成28年3月31日までの平成27年事業年度に関して、監事監査を実施したので、下記のとおり報告します。

記

監査の結果、特定非営利活動法人 共生フォーラムの平成27年事業年度の事業報告書及び決算報告書は適正であった。

以上

決 算 報 告 書

その他の事業

第11期

自 平成27年 4月 1日

至 平成27年 11月26日

特定非営利活動法人共生フォーラム

埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-333-13
社会福祉法人元気村グループ本部内

収 支 計 算 書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成27年4月1日 至 平成27年11月26日

(単位:円)

その他の事業

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
事業活動収入計	0	0	0	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
事業費 計	0	0	0	
② 管理費支出				
管理費 計	0	0	0	
事業活動支出計	0	0	0	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部			0	
1. 財務活動収入	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

貸借対照表

特定非営利活動法人 共生フォーラム

(単位:円)

平成27年11月26日現在

その他の事業

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	0	0	0
普通外貨預金	0	0	0
郵便貯金	0	0	0
流動資産合計	0	0	0
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
資産合計	0	0	0
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
一般正味財産合計	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	0	0	0

正味財産増減計算書

特定非営利活動法人 共生フォーラム

自 平成27年4月1日 至 平成27年11月26日

その他の事業

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業費計	0	0	0
② 管理費			
管理費計	0	0	0
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0

財 産 目 録

特定非営利活動法人共生フォーラム

平成27年11月26日現在

その他の事業

(単位:円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	埼玉りそな銀行大宮西支店	0	
普通預金	埼玉りそな銀行大宮西支店	0	
郵便貯金	大宮ソニック内郵便局	0	
郵便貯金	大宮ソニック内郵便局	0	
外貨普通預金	埼玉りそな銀行大宮西支店	0	
	流動資産合計		0
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
	特定資産合計	0	
(2) その他固定資産			
	その他固定資産合計	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		0
II 負債の部			
	負債合計		0
	正味財産		0

平成 28 年度事業計画
自 平成 28 年 4 月 1 日 至 平成 29 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人共生フォーラム

1. 事業実施の方針

法人設立 11 年が経過した平成 28 年度においては、前年度同様に生きがづくり事業として実施している「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」および国際 NGO 活動「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」を展開してまいります。

第 8 回「幸福(しあわせ)の手紙(メッセージ)大募集」については、ハッピーウィルスを発信・拡散するため「ありがとう」を基本テーマとした手紙(メッセージ)を全国より募集いたします。

「カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦」については、カンボジア日本友好技術教育センターが平成 28 年 10 月(予定)に開校し、いよいよカンボジアでの人材育成活動が始まります。日本語・農業・パソコン・理美容・調理・縫製等の職業訓練が主となりますが、それだけにこだわらず、現地のニーズや経済の動向を把握しながら、職業訓練学校の卒業生が卒業の翌日から、パソコン 1 台、はさみ1挺、ミシン1台、包丁1挺があれば、一家を支える生活の糧となる収入を得られるような日本的な技術指導とおもてなしの心を育むことで、将来の安定した生活基盤づくりの支援をしてまいります。

また一方的な技術支援にとどまらず、職業訓練における技術指導ボランティアを日本の熟練工から積極的に募り、日本のアクティブ・シニア世代がカンボジアの地を訪れ、子どもたちとふれあう機会を作り、第 2 の活躍のステージをプロデュースすることで生きがづくりの一助となるよう、貢献していきたいと思っております。

平成 28 年度も関係各位の皆様からのご指導、ご支援をいただきながら、事業を実施してまいりますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

2. 事業の実施に関する事項(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
生きがいきづくり事業の実施	第8回 幸福の手紙大募集 テーマ:未定	募集期間: 9月～10月 審査期間:11月 発表:12月中旬	全国で募集	12名	200名	250
カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦の実施	カンボジア日本友好技術教育センター開校 (必修)日本語 (専門)農業・パソコン・理美容・調理・縫製 1クラス 40名 (2交替)	2016年4月～ 設備、教材搬入 2016年10月 開校予定	カンボジア・シェムリアップ市	10名	400名	2,970
被災地のための支援活動の実施	未定	未定	未定	未定	未定	702

号外

Extra Edition
2015.10

きずな

古代ケルト人が起源といわれる秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な祝祭。今では、宗教的な意味合いはほとんどなく、子どもたちが魔女やお化けに仮装して近くの家々を訪れて「trick or treat!」とお菓子をもらう風習に変わっています。

Halloween

カンボジアの子供たちから 元気をもらおう大作戦！



お陰様で無事に

カンボジア日本友好人材育成プロジェクト第2期プロジェクト

カンボジア日本友好技術教育センター

ប្រជុំបណ្ណាល័យអប់រំបច្ចេកទេស មិត្តភាព កម្ពុជា - ជប៉ុន

Cambodia - Japan Friendship Technical Education Center

が竣工しました。

2015年9月22日（火）午前8時00分より、
多くの関係者が見守る中、待望の建物の竣工式が執り行われました。



竣工式次第

- 祝福
- 開会の辞
- 両国歌斉唱
- ロバム・ジュンポー
- 歓迎の辞
- 施主挨拶
- 祝辞
- 感謝状贈呈
- テープカット
- 閉会

神成会長あいさつ

みなさんこんにちは。
ナロン閣下をはじめ



教育局長・教育局の皆さんそしてナム先生のお陰をもちまして今日、無事にカンボジア日本友好技術教育センターが竣工できました。本場にありがとうございました。

また、隈丸カンボジア駐劄特命全権大使、そして多くの日本の仲間たちがわざわざ竣工式のために日本から来て頂いたこと非常に有り難く感謝申し上げます。

私は、カンボジアの国の発展は皆さんの決意と行動力がなければならぬと考えております。そのためには、将来を担うカンボジアの子供たち夢と希望がカンボジアの子供たちの努力によって達成できる環境が必要だと考えます。

そのために、この学校は第一歩として子供たちの夢や希望が達成できる学校であってほしいと考えております。

この学校のご紹介をさせて頂きまます。みなさんの後ろには食堂があります。この食堂には学生たちの手で運営される食堂で、お昼には学生たちの給食の場になると思います。そして左側の建物は日本の観光客が暮らす場所です。この収益の一部は学校運営費の一部に使いたいと思います。

あと、教室では、パソコンの教室・日本語学校の教室・農業・美容・縫製・料理の教室があります。

そしてこの学校で一番の特徴は、学生たちを管理する学生健康管理センターがあります。カンボジアの国の財産である子供たちの健康を守る学生健康管理センターを多くの日本の方々から支援で末長く運営しカンボジアのモデルになれば嬉しく思います。

この学校を運営する考え方を皆さんに説明させて頂きます。

仁愛 人を想う心。やさしさ。

共生 皆と共に仲良く暮らそう。

研鑽 一生懸命努力しよう。自分を磨きあげる意味です。

自立 努力して自分ひとりで生きていける強さ。

これがこの学校を運営する考えです。この学校を卒業した子供たちは、この4つの考え方を勉強して社会に出ていきます。

今日建物が出来ましたが、部屋の中には何もありません。

来年の4月の開校に向けて設備と勉強を指導する先生方の教育を急ぎたいと思います。ナロン大臣の理解を得て今年4人の先生方が日本に留学します。これからの多くの先生方が専門の勉強を志して日本で学ぶと思います。

今後ともカンボジアと日本の友好が子々孫々まで子供たちから孫まで続くことを願って私の挨拶とさせて頂きまます。どうもありがとうございます。



中根一幸外務大臣政務官メッセージ

代読 隈丸優次カンボジア駐劄全権特命大使

ナロン教育大臣閣下、ナム閣下、ご列席の皆様、カンボジア日本友好技術教育センターの竣工にあたり心からお祝い申し上げます。私も式典に参加しみなさんと喜びをわかち合いたったのですが、重要法案が国会審議のためお祝いのメッセージをお送り致します。

私自身、外務大臣政務官として多くのカンボジアの閣僚の方々との親交を深め、日本カンボジア関係の進展に尽力して参りました。

今年、日本カンボジア友好条約署名六十周年でありこの意味深い年にセンター完成に対して特別な縁を感じます。関係者のみなさんのご尽力に心から敬意を表します。

このセンターを創立されましたNPO 共生フォーラムの神成会長は、シム・ナム閣下やキム・ブン・ソン、シムリアップ州知事のご支援を頂きながら二〇一〇年からカンボジアの子供たちの未来のために教育インフラ整備・青少年女性の自立・就労支援・病院や孤児院の建設運営支援を行ってこられました。

カンボジアは十五歳以下の青少年が人口の三割を占める若い国です。多くのカンボジアの青少年がこのセンターで日本語を学びパソコン・料理や縫製の技術を身に付け将来に希望を持ち、より良い生活を営めるようになりますように祈念致します。

また、多くのカンボジア人がこのセンターで学んだことを通じ日本を好きになり、このセンターを使った後にそれぞれの立場で日本との絆を大切に頂ければ幸いです。是非、日本をご訪問下さい。

シムリアップは日本にとつて最も人気のある海外観光地であり両国の友好を象徴する場所です。これからも多くの日本人がシムリアップを訪れカンボジア人との交流を深められると思います。この両国を友好の地に建つセンターの活動を通じ両国の友好関係が一層発展しますことを祈念いたしまして私のメッセージとさせて頂きます。





感謝合掌

「カンボジアの子供たちに手に職と愛を！」の活動趣旨にご賛同いただきました六十団体、二五二名を超える皆様から、温かいご支援をいただき、待望の学び舎が完成いたしましたことに、心より感謝申し上げます。しかし、建物は完成しましたが、来春の開校に向けて教育ソフトのインフラ整備はこれからです。引き続き、皆様からのご支援、ご指導賜りますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。ご支援に関するお問い合わせは、048(644)0880 事務局までお願いいたします。

積極募集中！

完成した無機質の建物に「自立」「研鑽」「仁愛」「共生」の教育理念で命を吹き込み、「情熱」と「慈愛」をもってカンボジアの明日を担う青少年を育てることに熱意あるお仲間（技術指導ボランティア）も積極募集中です。お問い合わせは上記事務局まで。



感謝状 共に生きる

ご支援下さった皆様へ

“カンボジアの子どもたちの手に職と愛を！”プロジェクトにご賛同いただき、職業訓練学校建設のためのご寄附を賜り誠に有難うございました
お陰様で

មជ្ឈមណ្ឌលអប់រំបច្ចេកទេស មិត្តភាព កម្ពុជា - ជប៉ុន
Cambodia - Japan Friendship Technical Education Center

の校舎を無事竣工することができました

その国際協力への深いご理解とご厚志に感謝の意を表し、ここにカンボジアの子どもたちからの元気を添えて感謝状を贈呈いたします

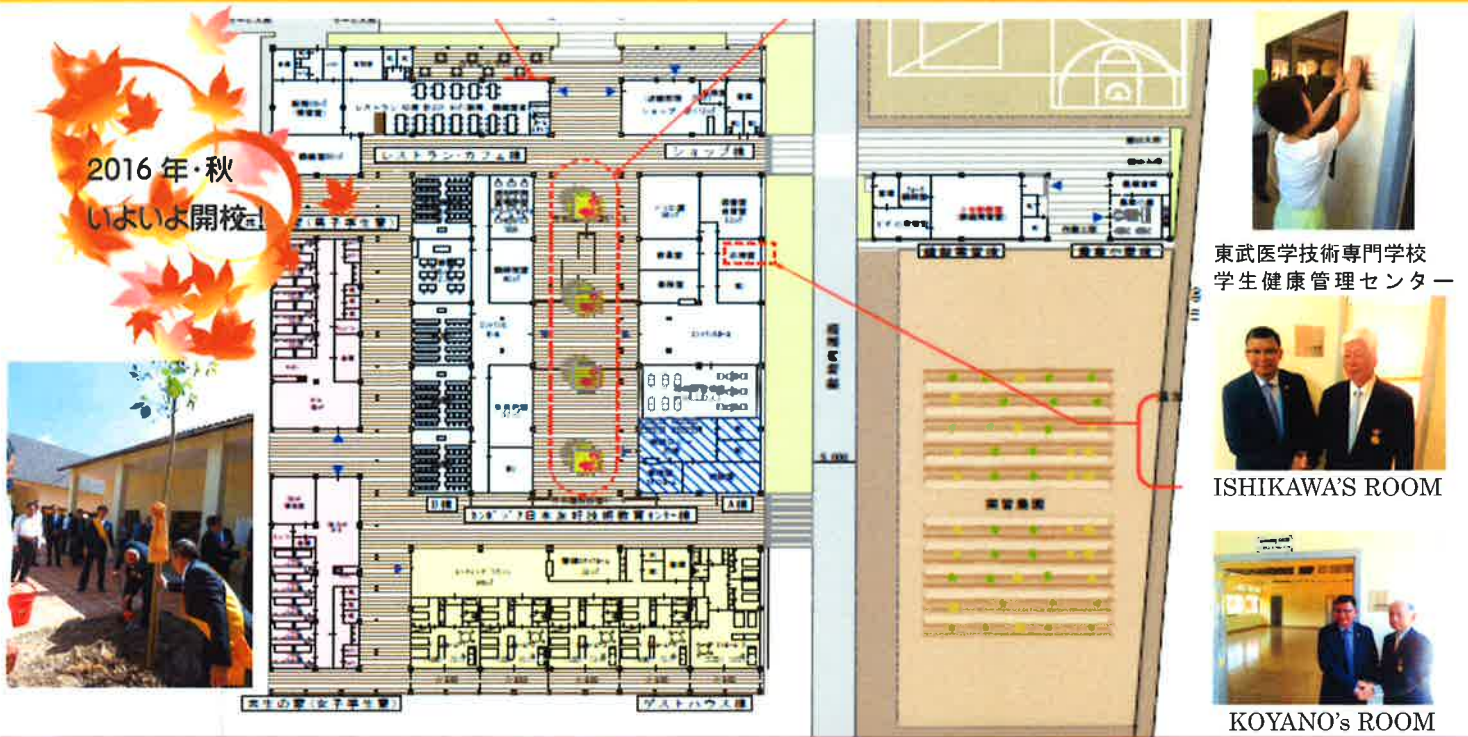
感謝合掌



អរគុណ ។

NPO 共生フォーラム & カンボジアの子どもたち

私たちとカンボジアの子たちの新しい夢！実現に向けた1歩を踏み出しました！



教育理念 自立・研鑽・仁愛・共生

Independent, Continuing Education, Benevolence and Tomoniikiru

カンボジア日本友好技術教育センター概要

- ◇修学年限 基礎課程（1年）・専攻課程（1年）
- ◇基礎課程 **日本語学科**（共通）…一般教養含む
- ◇専攻課程 **コンピューター学科**…パソコンの基礎知識、操作方法
- 縫製学科**…縫製技術
- 料理学科**…栄養基礎知識と料理技術、接遇マナー
- 理美容学科**…理美容基礎知識と接遇マナー
- 農業学科**…農業基礎知識と実習

◇併設：東武医学学生健康管理センター

※技術指導のシニアボランティア**積極募集中!**



NGO in Cambodia



孤児院慰問（随時）



共生の「IT」学校寄贈
(2012年9月)



消防車ポンプ車寄贈
(2014年7月)



救急車寄贈
(2015年5月)

カンボジアの子どもたちの手に職と愛を下さい！

レンガ1個 1,000円からの国際協力にご参加いただけませんか？

ご厚志いただきありがとうございます。

私たちは、この技術教育センターで各種職業訓練を行い、卒業時に子どもたちがパソコン一台、はさみ・包丁一挺、ミシン一台そして田畑一枚あれば、その翌日から家族のために生活の糧を得ることができるよう、カンボジアの子どもたちの明るく拓かれた未来に続く道を耕していきたいと思っております。お預かりしたご浄財は、皆様からの「真心」というバテでしっかりと積み上げ、かたちにしていまいりますので、お引き続き応援を宜しくお願いいたします。



Our challenge never ends つづく...



NPO 共生フォーラムは、私たちの活動の趣旨にご賛同いただき、活動をご支援いただけるお仲間を積極的募集しております。

ご入会に関するお問い合わせは事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

私たちの活動

私たち、NPO共生フォーラムでは…

- ① 高齢者の生きがいづくりを支援するための各種事業を開催いたします！
- ② 『カンボジアの子供たちから元気をもらおう大作戦』として、カンボジアの教育インフラの整備、青少年・女性の自立・就労支援、病院や子供支援の「共生の家」の建設・運営等を行う NGO 活動を実施しています！
- ③ 大きな自然災害が発生した場合に被災地域の方々へ「共に生きる」の基本理念で心を寄せ、支援活動を行います。



始めました！図書館に本を届けよう！！プロジェクト

カンボジア日本友好技術教育センターに設置する図書室を充実させて、地域の子どもたちに開放し、たくさんの子どもたちにたくさんの本を読んでもらいたい。そこで

1-Book, 1-Coin 募金を始めました。是非 1 冊、500 円からの国際協力にもご協力をよろしく願いいたします。

会 費

- | | | |
|-------|-------|---------------------------|
| ① 正会員 | 【年会費】 | 個人：2,000 円
団体：30,000 円 |
| ② 助会員 | 【年会費】 | 10,000 円/口 |

※皆様からお申し受けいたします会費は、当法人の特定非営利活動事業を実施する貴重な財源として、大切に使用させていただきます。ご支援ありがとうございます。



共に生きる

Tomoniikiru.or.jp

つなぎあって  ふれあって

特定非営利活動法人
共生フォーラム

事務局

〒330-0854

さいたま市大宮区桜木町4丁目333番13号

OLS（大宮法科大学院大学ビル）15階

TEL: 048-644-0880

FAX: 048-631-0080

